

令和 8 年度 課題研究に関する講演会・報告会のお知らせ

東京都立立川高等学校長
鈴木 宏治

- 1 目的 本校は、平成 30 年度より文部科学省のスーパーサイエンススクール（SSH）に初めて指定され、令和 5 年にⅡ期目指定を受けました。SSHとして 9 年目となります。普通科・創造理数科ともに、課題研究に取り組み、探究の方法や科学的な思考力、表現力を身につける学習を通して、自ら問題を発見し解決する力や、他者と協働する力の伸長を図っています。

今回の講演会では、1 年生が探究活動を進めるにあたり、『課題研究メソッド』（啓林館）を著した岡本尚也氏に、課題研究の意義や国際社会に視野を広げていくことの意味について語っていただきます。また講演会後は、本校のSSH事業の取組について報告し、岡本先生からご助言をいただく会を開催し、他校の先生方も交えて課題研究の進め方について意見交換を行います。課題研究に取り組まれている先生方、興味をもっていらっしゃる先生方に広く参加していただきますよう、お知らせいたします。

- 2 日時 令和8年4月25日（土） 講演会 10:00～12:00
課題研究に関する報告会 13:00～14:00

- 3 場所 都立立川高等学校 1F 多目的ホール（講演会）
4F 講義室（報告会）
〒190-0022 立川市錦町 2-13-5 TEL 042(524)8195 FAX 042(527)9906
JR 中央線・南武線 立川駅下車・南口から徒歩 8 分

- 4 講演テーマ SSH講演会「課題研究から広がる可能性」

講師 岡本尚也氏（一般社団法人Glocal Academy 代表理事）

講師経歴：1984 年、鹿児島県に生まれる。慶應義塾大学理工学部卒、同理工学研究科修了後、ケンブリッジ大学で物理学博士号を取得。さらに、オックスフォード大学にて日本学修士号を取得。ケンブリッジ大学在学中の研究成果をまとめた論文が NatureMaterials など、世界のトップジャーナルに掲載される。帰国後、NPO 法人グローバルアカデミーを創業。現在は、後進の育成や、社会や学術における諸課題に取り組む個人および団体を支援する一般社団法人 Glocal Academy 代表理事。全国の SGH や SSH の課題研究指導・教育プログラム作成等の支援のほか、大学や企業の支援も行っている。2016 年には啓林館より『課題研究メソッド—より良い探究活動のために—』を出版。以降『課題研究メソッド 2nd Edition』、『課題研究メソッド ゼロから始める探究活動』を執筆。米国国務省事業 International Visitor Leadership Program メンバー(2018 年)、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業企画評価会議」協力者、東京大学 先端科学技術研究センター客員上級研究員、鹿児島市教育委員。

- 5 担当・問い合わせ SSH事業推進担当者：指導教諭 可長清美 探究部主任：指導教諭 武藤正人
電話 042-524-8195

- 6 参加申込 下記 URL もしくは QR コードより **4月22日（水）まで**に各自で申込。
多くの先生方のご参加をお待ちしております。

<https://forms.cloud.microsoft/r/1zHycPWu4r>

